



Company Profile



Toyotane

豊かさ実る、タネを。

トヨタネ株式会社

ごあいさつ



代表取締役社長
川西 裕康

私たち『トヨタネ株式会社』は、国内農業の健全な発展が、日本の将来にとって大変重要なことだと思っています。

諸外国に過度に頼ることなく、農業経営者の努力によって自給率を上げ、結果として消費者に安心安全な食料を提供できるのであれば、これに勝る価値はないと信じています。

当社は農家の経営そして農業の明るい未来を支援できる企業を目指し、更なる努力を積み重ねて参ります。

今後も皆様方のあたたかいご支援・ご指導を宜しくお願い申し上げます。

会社理念

Mission
〈理念〉

私たちは、農業の重要性を最もよく理解する企業として、時代に先駆けた新しい価値を創造し、農業を愛する全ての人の明るい未来に貢献します。

Vision
〈目標〉

日本の園芸農業をサポートする専門会社の中でNo.1
～顧客満足・社員満足・売上～

Value
〈価値観〉

- 業界で最高の商品・サービスを提供する
- 常に切磋琢磨し、活き活きと仕事に取り組む
- 社会倫理を遵守し、地域とともに成長する

トータルサポート

「種から収穫までのプロセスであらゆるサポート」を行います。



お客様に商品が届くまで

ビジネスの流れ



HISTORY

Start

創業当時の
カタログ

10th

- 1968 昭和43年 (有)川西種苗店、ヤマニ種苗(株)、(株)チカダ種苗店、(有)福井種苗店の4社の合同企業によりトヨハシ種苗株式会社設立
資本金：5,000万円
初代社長：川西 十三雄 就任
- 1969 昭和44年 豊橋市東高田町に研究農場開設
- 1974 昭和49年 資本金：1億円に増資
- 1975 昭和50年 愛知県安城市に安城営業所開設
- 1978 昭和53年 農業事務所及び宿舍建設竣工
- 1979 昭和54年 一般建設業愛知県知事許可
- 1980 昭和55年 静岡県小笠原郡浜岡町に浜岡営業所開設
- 1981 昭和56年 三重県松阪市に松阪営業所開設
- 1983 昭和58年 〈本社〉新社屋建設竣工
- 1984 昭和59年 資本金：2億円に増資
- 1985 昭和60年 静岡県静岡市に静岡営業所開設
- 1986 昭和61年 一般建設業建設大臣許可
- 1987 昭和62年 愛知県豊川市に豊川営業所開設
〈本社〉新フィルム加工工場建設竣工



新フィルム加工場

20th

- 1989 昭和63年 平成元年 愛知県渥美郡渥美町に渥美サービスセンター開設
- 1992 平成4年 愛知県渥美郡田原町に田原資材センター開設
- 1993 平成5年 資本金：3億円に増資
- 1997 平成9年 田原資材センターを田原営業所に改組

創業期

設立の背景

- 1961年農業基本法施行により大型農協出現
- 豊川用水通水により、豊橋市を中心に地域の農業の発展を見込み新会社を設立。



研究農場の開設



「農業研究によって豊橋の園芸をリードしたい。進みゆく施設園芸や高度化する農業資材の良きコンサルタント的な販売業者でありたい。」という思いで開設。

成長期

養液栽培システムはじまる

昭和50年代より日本で養液栽培が始まる。トヨタネはロックウールに注目。後のココバッグシステムにつながる。



ナーセリー設立

昭和60年代から「苗を買う」時代へ。トヨタネオリジナル苗の販売を開始。



30th



経営計画書

- 2002 平成14年 愛知県豊橋市に豊橋営業所開設
静岡県引佐郡細江町に浜松営業所開設
渥美サービスセンターを渥美営業所に改組
愛知県豊川市大堀町に豊川営業所移設

40th



いいじゃんカード

- 2008 平成20年 三重県多気郡明和町に松阪出張所として移設
- 2012 平成24年 松阪出張所を松阪営業所に改組
- 2016 平成28年 トヨタネ株式会社へ社名変更
岐阜県羽島市に岐阜営業所開設

50th

- 2018 平成30年 愛知県西尾市に安城営業所移転
特定建設業建築工事業国土交通大臣許可
静岡県磐田市に磐田ナーセリー開設
- 2020 令和2年 静岡県三島市に三島営業所開設
研究農場 新事務所が完成

ありがとう。
これからずっと...

成熟期

優秀社員表彰

1998年に初めて優秀社員表彰を行った。会社の業績に大きく貢献した社員を表彰。



ココバッグ開発と販売

1999年より毎年行ったオランダ研修の成果を元に商品開発に着手。研究農場での試験を繰り返し、2000年に発売。



発展期

新たな環境制御の時代へ

2009年頃より、栽培方法の変化に伴ってハウスは従来のものより機密性の高いものが求められる時代となってきた。トマトの大規模ハウスが増加。

プロファーム事業に着手

2011年、(株)デンソーとの共同開発に着手。2015年に発売。
「Profarm」は株式会社デンソーの登録商標です。



躍進期

社名変更

種と苗の販売からスタートしたトヨハシ種苗株式会社だが、48年の年月を経てビニールハウスの設計施工、環境制御システムなど、広範囲に事業が及ぶ事を踏まえ、社名変更の決断をした。

Profarm T-cube

2019年5月に販売開始。植物の育成に適した環境を演出する日本版セミクロズドハウス。



苗生産

苗を通して農業を育みます。

種苗販売の実績、研究農場で培ってきた技術・経験をもとに、苗生産を行っています。高品質の苗をお客様に安定的にお届けすることが私たちの使命です。苗の状態、気候、周囲の環境に気を配り、苗にとって最適な条件を整え、品種の持つ力を最大限に引き出せる苗をお客様にお届けしています。より良い苗を作るために、市場で求められている規格や状態の苗を日々模索し、ブラッシュアップしていきます。



お客様のニーズに合った苗をオーダーメイドで受注生産しています。

苗の状態は、その後の作物の生育、更には収量にも大きな影響を及ぼします。お客様が安心して栽培できるよう、高品質な苗を生産することでお客様のニーズにお応えします。



でっかい夢と果実が
実りますように。



高品質と安定供給の両立のため、磐田ナーセリーを新設しました。



苗の需要拡大を受けて、2018年に1.7haの磐田ナーセリーを新設し、高品質かつ安定した供給ができるよう体制を整えました。プロファームコンローラーや自走式頭上灌水装置により、ハウス内における環境のコントロールや灌水作業を自動で行い、健全で均質な苗生産を実現します。



パットアンドファンを取り入れることで、猛暑の中でもハウス内温度が上昇しすぎることを防ぎ、苗にとってはもちろん、現場で働く人にも快適な環境を作っています。



栽培試験

農業の未来を創造します。

日本の農業の発展に貢献できるよう、様々な栽培試験を実施しています。露地栽培作物、施設栽培作物と幅広く行っており、品種比較試験・資材試験を行っています。これらの試験を通して、お客様のニーズに合った品種・栽培地域に合った特性を持つ品種の育成や、新しい栽培方法を提案しています。来場していただくお客様にわかりやすい栽培展示「見せる農場」を常に意識しています。



2020年、新事務所になりました。ご来場お待ちしております。

お客様に役立つ情報を提供するため、様々な試験を行います。



ミニトマトのココバッグ栽培試験

様々な方面から試験依頼をいただき誰が担当しどのように進めていくのかを会議で話し合います。どのお客様に向けた試験なのか目的を明確にした状態で栽培をスタートします。



「見せる農場」を意識し、わかりやすく説明します。



「見せる農場」を意識し、分かりやすく説明します。施設園場では、「当盤シリーズ」や、ハウス全体の制御を行う「プロファーム」など当社オリジナル商品の展示を行っています。また「地球にやさしい栽培見学会」「イチゴ栽培見学会」などテーマごとに商品や作物を展示するイベントも開催しています。お客様に実際に見ていただきながら、使用方法・他社製品との違い・利点等をわかりやすく説明致します。
(※商品については11・12ページ参照)



自信を持っておすすめする品種を見極めます。



品種比較試験においては、毎年社内で公開調査を実施しています。今後どのような品種を勧めていくのか、またそれどのような特性を持つ品種なのかを見極めます。例えば、キャベツは1作に約30品種の一斉定植を行い、産地ごとに推奨する品種の見極めを行います。研究農場スタッフから営業スタッフに向けて栽培方法や品種の生育状況等を説明し、営業スタッフよりその情報を地域のお客様へ紹介いたします。



30種類のキャベツ品種比較試験

販売 & サポート

お客様と共に歩んでいきます。

タネから収穫までのステージで商品の販売、栽培フォロー、設備や機器のメンテナンスなど、お客様のトータルサポートを行っています。お客様の所へ出向き、提案や商談をし、一緒になってお客様の問題解決をしていきます。



営業スタッフ、種苗・ハウスなどの専門スタッフ、事務スタッフが協力し、お客様のお役に立てることが当社の目指しているサービスです。お客様の繁栄が地域農業の発展となり、そして日本の農業の発展に繋がると信じています。

グリーンハウス

グリーンハウスとは作物を栽培するための施設で、弊社では主にパイプハウス、TSKハウス(丸形合掌)、屋根型ハウスの設計、施工をしています。特に近年においては、ハウスの大型化とハウスの中の環境を栽培に適したものとするための環境制御設備が多く導入された植物工場と言われるようなハウスの建設も増えました。お客様の要望の変化にもしっかり対応して、新しい技術も積極的に導入をしていきます。



導入後も常にお客様と作物を育てているという気持ちでサポートします。

栽培システム

養液栽培や環境制御などの先端技術の研究開発を続けることで、業界最高レベルの商品の提案・サポートを行っています。お客様の要望に応え、なおかつ作物の栽培に適した栽培システムとなるように設計や提案を行います。栽培システム導入後も常にお客様と作物を育てているという気持ちを持って、専門的な知識と高い技術力でサポートさせていただきます。



イチゴの高設栽培システム



お客様のお困り事
のチカラになりたいです！



種苗

産地の気候、土壌、栽培方法、消費者ニーズに適した作物・品種のタネや苗をお届けしています。タネは先人から受け継いだ知恵や先端技術を用いて育種・生産されており、私たちは品種の持つ特性をお客様と共に見極め、選定し、その個性を最大限に生かすための情報発信を行っています。小さなタネや苗に多くの手間と愛情をかけることで、やがて野菜や果物、花となり、健康的で豊かな暮らしに役立ちます。



私たちがトータルで
サポートします。



丁寧な対応を
心がけています！

トヨタネ オリジナル商品

理想的な栽培環境を実現します。



当盤シリーズ

当盤シリーズは、どんなハウスでもお客様が手軽に環境制御や給液制御が出来るように開発したトヨタネオリジナル商品です。現在、CO2施用を濃度制御する「CO2当盤」、ミスト施用を湿度で制御する「しつど当盤」、暖房機の稼働を温度で制御する「だんぼう当盤」、給液回数を日射制御する「ひかり当盤」、ココバッグ栽培等で出てくる排液量を測定する「はいえき当盤」の全部で5種類の当盤を販売しています。

ココバッグ

ココバッグは原料のヤシガラを圧縮・袋詰した養液栽培専用の培地です。適度な保水性と排水性があり、豊富なラインアップから最適な培地を選択して頂くことで、栽培に適した根圏環境を実現します。また、培地が隔離されているので土壌病害の軽減も期待できます。バッグ自体が軽く、設置が簡単で、廃棄する際も畑にすき込むことができます。現在ではトマトやキュウリ、ガーベラ、パプリカなど様々な作物で導入されています。



まくりーん

東レ(株)のUF膜を農業用にシステム化した商品です。UF膜は孔径が0.01μmのフィルターで、水中の細かな泥や作物を病気にさせる細菌を取り除くことができます。泥を取り除くことで作物に水を供給する資材の詰まりを防ぐことができます。ろ過と膜の洗浄が自動制御で行われるためメンテナンスが省力化されています。資材の詰まりや病気を気にされているお客様が導入されています。



TF肥料

作物の生育に必要な成分をすべて配合した、ココバッグシステムなどの養液栽培専用の肥料です。組み合わせることで、作物や用途に合った培養液を手軽につくることができます。養液栽培を初めて導入する方や、施肥管理の省力化を目指す方に最適な肥料です。



栽培環境を整えます。

Profarm-Controller

プロファームコントローラー

Profarm-Controllerはハウス内外の環境要因をリアルタイムに計測し、実装された制御プログラムに基づいてハウス設備・空調設備をコントロールする統合環境制御装置です。大学との共同研究結果・先進農家での実証結果が織り込まれており、日本の気候に合った栽培環境を実現することができます。設定条件はユーザーの好みに合わせてカスタマイズ可能です。



「Profarm」は株式会社デンソーの登録商標です。

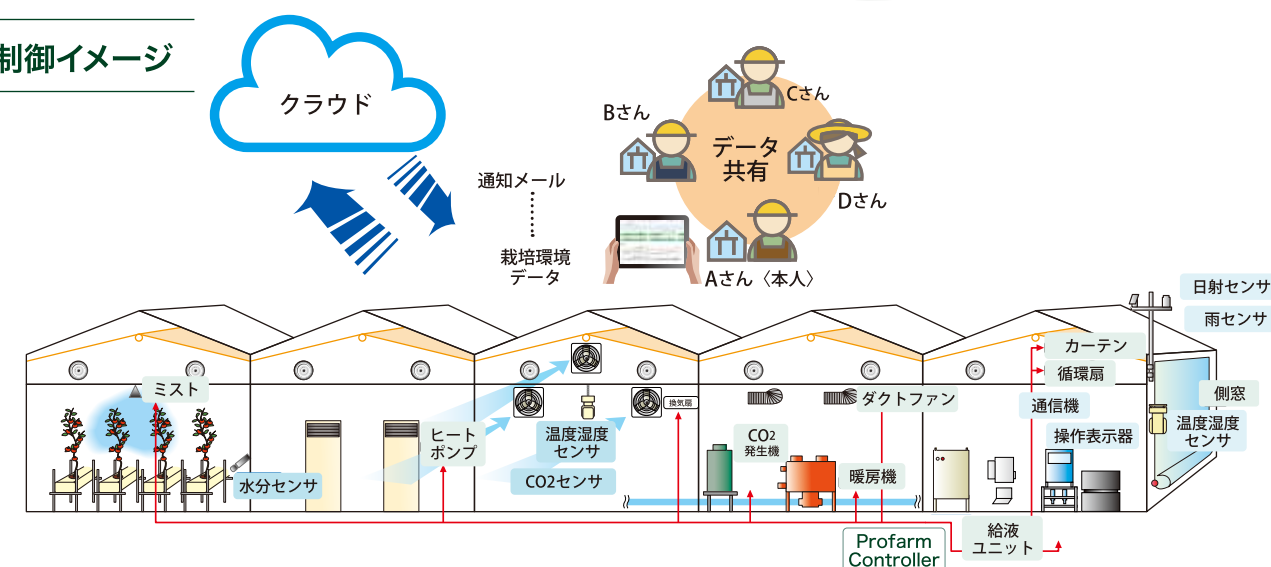
Profarm T-cube

プロファームティーキューブ



Profarm T-cubeは、(株)大仙・(株)デンソー・トヨタネの3社で共同開発したセミクローズド(半閉鎖型)ハウスです。天窓を無くし、換気扇を使って外気を取り込むことで、ハウス内の環境ムラを低減し、栽培環境を一層安定化することが可能となります。T-cube専用のProfarm-Controllerとハウス全体をワンパッケージ販売することで、「新しい施設園芸」「日本の農業の競争力向上」「儲かる農業」を提案します。

制御イメージ



トヨタネ の 取り組み

経営計画書

社員は、一人1冊この経営計画書を持ち、行動の手引書として活用しています。
経営方針・年間スケジュールなどが書かれています。
社員全員が経営計画書に書かれている方針に沿って、ベクトルを合わせながら会社を良くするために行動しています。



会社概要

社名 | トヨタネ株式会社

シンボルマーク |



タグライン | 豊かさ実る、タネを。

本社

〒441-8517
愛知県豊橋市向草間町字北新切12-1
TEL. (0532)45-4137(代表)
FAX. (0532)45-4494

設立

昭和43年10月31日

資本金

3億円

代表取締役社長

川西 裕康

事業内容

種苗(野菜・花きの種子、苗)
農業用フィルム(農ビ・農PO・農ポリ)
温室・ビニールハウス建設請負
施設資材(暖房機・養液栽培システム)
農業(園芸・水稻・除草用)
培土(育苗・栽培用土)
出荷栽培用資材
上記商品の経済連・農協・販売店・農業生産団体
及び農業生産者への販売

お掃除クラブ

毎朝、朝礼後に決められた時間内に全員で掃除をしています。
計画を立てた所を徹底的にピカピカになるまで磨き込みます。今まで気付かなかった小さな汚れなど、いろいろな事に気付くことができます。

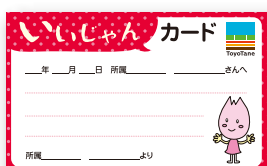


TRC

トヨタネランニングクラブ

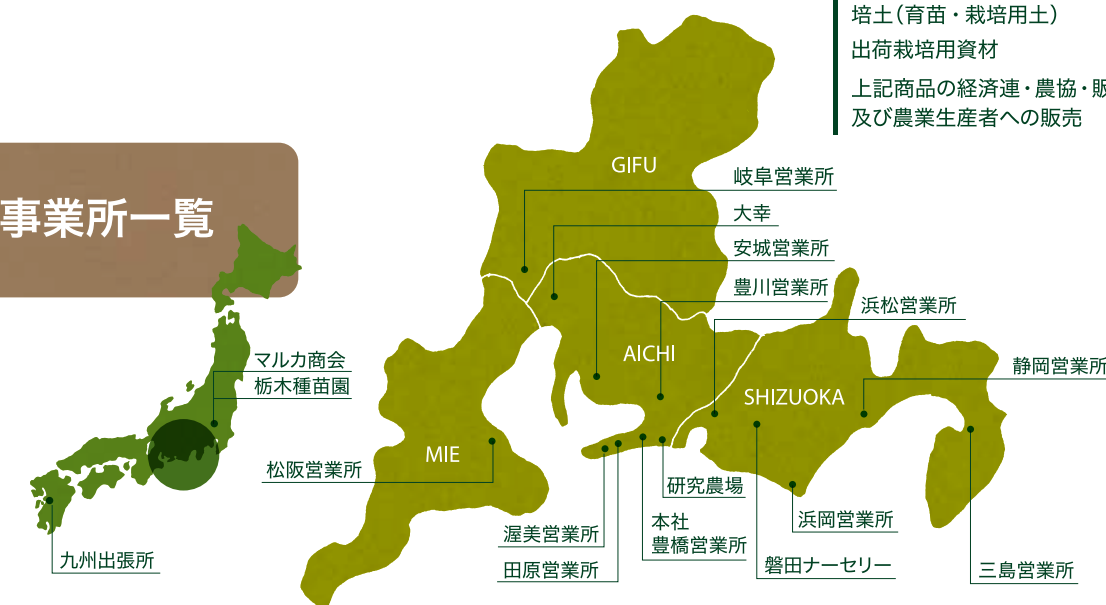
いいじゃんカード

いいじゃんカードとは、日常の仕事の中でつい忘れがちな「ありがとう」という感謝の心を素直に表現するカードです。
社員がお互いに、尊敬と感謝の気持ちを持って取り組むことで、コミュニケーションが活発になり、組織の活性化に繋がります。



TRC(トヨタネランニングクラブ)は、地元のマラソン大会に出場しています。チーム一丸となって、楽しく走っています。

事業所一覧



本社	● 〒441-8517 愛知県豊橋市向草間町字北新切12-1	TEL.(0532)45-4137(代)	FAX.(0532)45-4494
研究農場	● 〒441-8115 愛知県豊橋市東高田町371	TEL.(0532)41-2007	FAX.(0532)41-2015
磐田ナーセリー	● 〒438-0121 静岡県磐田市神増字大西517-1	TEL.(0539)62-5770	FAX.(0539)62-6055
豊橋営業所	● 〒441-8517 愛知県豊橋市向草間町字北新切2-1	TEL.(0532)46-3500	FAX.(0532)46-3505
豊川営業所	● 〒442-0013 愛知県豊川市大堀町323-1	TEL.(0533)84-7331	FAX.(0533)84-7330
渥美営業所	● 〒441-3613 愛知県田原市古田町エゲノ前138-1	TEL.(0531)33-0231	FAX.(0531)33-0287
田原営業所	● 〒441-3432 愛知県田原市野田町長田56-1	TEL.(0531)25-1011	FAX.(0531)25-1012
安城営業所	● 〒445-0802 愛知県西尾市米津町北浦32番地9	TEL.(0563)55-7202	FAX.(0563)56-5501
松阪営業所	● 〒515-0324 三重県多気郡明和町金剛坂812-33	TEL.(0596)52-7722	FAX.(0596)52-7729
岐阜営業所	● 〒501-6239 岐阜県羽島市江吉良町江南2丁目3	TEL.(058)372-2677	FAX.(058)372-2688
浜松営業所	● 〒431-1604 静岡県浜松市北区細江町中川不動平7172-150	TEL.(053)527-2330	FAX.(053)527-2337
浜岡営業所	● 〒441-3613 静岡県御前崎市佐倉2977-1	TEL.(0537)86-7161	FAX.(0537)86-6310
静岡営業所	● 〒422-8034 静岡県静岡市駿河区高松一丁目4-7	TEL.(054)237-7782	FAX.(054)237-7784
三島営業所	● 〒411-0853 静岡県三島市大社町3-22 京屋ハイソⅢ1F	TEL.(055)975-0366	FAX.(055)975-0367
九州出張所	● 〒866-0052 熊本県八代市麦島西町1-13 井原マンション1-2		FAX.(0965)31-5110
(有)マルカ商会	● 〒321-0111 栃木県宇都宮市川田町1049番4	TEL.(028)634-7131	FAX.(028)635-5562
(有)栃木種苗園	● 〒329-4406 栃木県栃木市太平町下皆川 2105-1	TEL.(0282)43-7351	FAX.(0282)43-7808
大幸(株)	● 〒496-8001 愛知県愛西市勝幡町溝合20	TEL.(0567)26-0555	FAX.(0567)24-1194

2022年7月現在



〒441-8517 愛知県豊橋市向草間町字北新切12-1
TEL.(0532)45-4137(代表) FAX.(0532)45-4494
<https://www.toyotane.co.jp>